

エレミヤ書 24章 (70人訳)

- 1 主は私に主の宮の前にある2つのかごのいちじくを見せた、それはバビロンの王であるネブカデネザル王が
ユダの王であるヨアキムの子、エコニヤと王子たち、職人たち、囚人たちと富める人々を捕囚し、エルサレムから連れ出し、彼らをバビロンへ連れて行った後である。
- 2 ひとつの籠は早い時期の大変良いいちじくに満ちていた；
他の籠は大変悪いいちじくに満ちており、それはその悪さのために食べることができないものだった。
- 3 そして主は私にいわれた、エレミヤ、何を見るのか？
それで私はいった； いちじくです； 良いいちじくは大変良く、
そして悪いものは大変悪く、それはその悪さのために食べることができません。
- 4 そして主のことばが私にきて語った、
- 5 このようにイスラエルの神である主はいわれる；
これらの良いいちじくに関して、捕囚されたユダヤ人を受け入れ、
この地からカルデヤの地へ遣わすものたちを良くする。
- 6 そして私は彼らの上に私の目をとめ良くする、そして私は彼らを回復しこの地で良くする；
そして私は彼らを立て上げ、彼らを引き倒さない；
そして私は彼らを植えて、彼らを引き抜かない。
- 7 そして私は彼らに私が主であると私を知る心を与える；そして彼らは私にとり民となる、
そして私は彼らにとり神となる；それは彼らは彼らの心から私に戻るからである。
- 8 そしてその悪さのために食べることのできない悪いいちじくに関して；
主はこういわれる、それは私はユダの王ゼデキヤとその貴族たち、
この地に残ったエルサレムの残りのものとエジプトの住民を連れ出す。
- 9 そして私は彼らを地のすべての王国に散らす、そして彼らは私が彼らを追い出した
すべての場所で非難を受け、ことわざとなり、憎しみの的、呪いとなる。
- 10 そして私が彼らに与えた地から滅びるまで私は彼らに飢饉、病、剣を遣わす。